

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月23日(木)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	9人	人	人	11人

前回の改善計画	・新規利用者は、情報シートに新たな情報を上書きし、定例会において支援内容の話し合いの機会を持つようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・新規利用者は、利用開始前後の直近の定例会や文書で、支援内容や情報を話し合うことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	10			11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		11			11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	8	1		11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?		9	1	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・本人の情報が得られる機会を持つためにも、定例会には出席している。 ・はじめての方に不安がないよう声かけをした。 ・家族の思いは、送迎や訪問時に聞き、助言や相談を行っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・利用者に関わっている時間が不足し、十分な支援が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・慣れられるまでは、声掛けを多くして、他御利用者との間に入って会話ができるようにしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月23日(木)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	2人	人	11人

前回の改善計画	・ケアプランに沿った具体的な支援が一目でわかるように御利用者の情報シートを作成する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・定例会でケアプランの説明や情報共有は行っているが、支援に至らなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		5	6		11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		6	5		11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		5	6		11
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		9	2		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・定例会ではケアプランに沿った支援内容について資料が出され、職員間で共有している。 ・御利用者とのコミュニケーションをとるようにしている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・業務を優先にしてしまうことで、御利用者の思いがくみ入れる支援ができていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・本人の思いを理解し、目標に近づけるよう、日々かかわりを持っていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月23日(木)

3. 日常生活の支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	10人	1人	人	11人

前回の改善計画	・今後も御利用者について本人及び御家族から暮らしの様子を聞くことで随時情報の収集を行い、情報共有を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	・把握している情報がまだ、少ないと感じている。情報収集の機会を持てなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	9	1	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	9	1		11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		7	4		11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	9			11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	8	1		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・御利用者の体調や気持ちの変化がある時は、話し合いをしている。 ・体調の変化があった時は、電話や連絡帳を活用して御家族との連携が図れた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・独居の方の情報収集ができていないことがある。 ・把握している情報がまだ、少ないと感じている。生活環境の理解を深めるために、本人の暮らしの思いを聞く時間を業務の中で作れていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・生活環境の理解を深めるために、御本人の暮らしの思いを聞く時間を業務の中で作る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月23日(木)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	2人	7人	2人	11人

前回の改善計画	・御利用者の地域資源について一目でわかるような様式を作成する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・御利用者の地域資源についての様式が作成できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		4	6	1	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		3	7	1	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		4	6	1	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	8	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・送迎時や訪問時に、本人と話をしたり、御家族に話を聞くことができた。 ・独居の御利用者を支援し、愛の輪協力員と民生児童委員と連携を図っている。 ・社協の支援事業の配食サービスを活用し、独居の御利用者の連携を図った。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・事業所と御利用者(御家族)の関係しかできていない御利用者もいる。地域との関係がなかなか持てない御利用者もある。 ・事業所が関わっていない時間のことが、どのように過ごされているのか、把握が不十分である。 ・現場での支援だけで過ぎてしまっている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・御利用者の情報共有に、地域資源やエコマップを取り入れる。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月23日(木)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	5人	5人	1人	11人

前回の改善計画	・引き続き、地域の資源とは何か調べ、職員間で話す機会を持つ。
前回の改善計画に対する取組み結果	・全利用者に対しての地域資源について話す機会が持てなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		3	6	1	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	7			11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	9			11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	8	1		11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・「通い」「訪問」「宿泊」の小規模本来の支援が適切に提供できていたと思う。 ・急なサービスの追加や変更、宿泊、食事追加、送迎時間の変更など柔軟に対応できた。 ・包括支援センターの職員と情報共有し、相談、助言を頂いた。また、民生児童委員、他事業所と情報共有し、協力した支援ができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・コロナの影響で、あまり地域とのかかわりがなかった。 ・地域とのつながりが希薄な自治会もある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・御利用者一人ひとりの状況に応じて、地域での暮らしに必要な資源がないか検討する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月23日(木)

6. 連携・協働

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	1人	5人	5人	11人

前回の改善計画	
	・リモートを活用した会議や研修に積極的に参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	
	・コロナの影響で、中止や制限があったが時間が持てる研修には参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		3	2	6	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		1	5	5	11
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	2	4	4	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			4	7	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・研修には積極的に参加できた。 ・福祉用具事業所、訪問看護事業所と情報交換ができた。 ・病院や地域連携室と情報共有ができた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・コロナの影響で中止になった活動が多かった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・コロナ禍ではあるが、自治会との関わり、イベント等に参加していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月23日(木)

7. 運営

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	6人	人	11人

前回の改善計画	・アンケートを引き続き実施し、要望等運営に生かしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・アンケートの結果をもとに運営に生かしていく。今年度は、まだ実施できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	2	2	7		11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	8	1		11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6	3	1	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	2	6	2	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・御家族からのこえや情報は必ず報告した。 ・独居の御利用者で、地域の方から苦情があった時は対応した。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・コロナ禍で活動が制限されていたため、地域への積極的な取組みが出来なかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・コロナ禍ではあるが、地域と協働した取組みについての情報収集を行い、参加していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月23日(木)

8. 質を向上するための取組み

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	10人	1人	人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>何が原因で、どうすれば次に同じことを起こさないことができるかを考えていく。自分だけでなく他の職員と情報を共有することで、業務の改善につなげていく。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>ヒヤリハットの様式を変更し、記録をすることで、意識が向くようになったが、同じことが何度か上がってきていた。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか		9	2		11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		3	3	5	11
③	地域連絡会に参加していますか		2	5	4	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		7	2	2	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>定例会で「ヒヤリハット」の記録を取り上げ、リスクマネジメントに意識がむくようになった。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>「ヒヤリハット」としてあがっているが、同じ項目が上がっている。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>引き続き、自分だけでなく他の職員と情報を共有することで、業務の改善につなげていく。</li></ul>



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月23日(木)

9. 人権・プライバシー

メンバー

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	7人	人	人	11人

前回の改善計画	・プライバシー保護、人権擁護について研修していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・プライバシーに配慮して、支援している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	9	2			11
②	虐待は行われていない	9	2			11
③	プライバシーが守られている	5	6			11
④	必要な方に成年後見制度を活用している		1	6	4	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	8	1	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・身体拘束・虐待防止に関しては、常に意識し、業務にあたった。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・成年後見制度が必要だと思われる方がいるが、なかなかすすんでいない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・継続して、身体拘束・虐待防止の研修をする。 ・成年後見制度について研修を実施して、制度について理解を深める。
---------------	--

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表（令和3年度）

法人名	社会福祉法人 北栄町社会福祉協議会	代表者	大西孝弘	法人・ 事業所 の特徴	利用者の一人一人の能力を最大限に活かせるように、日々利用者の方とコミュニケーションをとり、職員のミーティングで情報を共有しながら支援している。ひとつの家族だと考え、利用者と職員が互いに助け合うことで、思いやりの心が芽生え落ち着いた場所になってきている。「地域の利用者の方を地域の人で」を基本に支援している。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 「なごみの郷」	管理者	脇坂啓子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	3人	3人	人	1人	人	人	3人	人	11人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の 確認	・外部評価について、課題としてあがったことについて話し合い定例会等で検討していく。	・ミーティングや定例会を通して、話し合いができる機会が作れている。サービス評価に関しては、同じ職員で継続しており、前回と繰り返しの結果となっている。	・多機能性を生かし、柔軟な対応ができたことで、評価があがってきたのではと思う。	・自己評価により、出来ていない部分と出来ている部分が明確になった。出来ていない部分に関しては、話し合いを検討していく。
B. 事業所の しつらえ・環境	・来年度、看板製作を予算化してもらう。	・11/24 なごみの郷施設の南側に看板を設置することが出来た。	・看板が見やすくよい。遠くからでもよくわかるようになった。	・花壇の花植えや水やり、季節の飾りなど事業所内外の環境づくりに取り組んでいく。
C. 事業所と地域のかかわり	・現在、この状況下で難しいため、他の方法で可能な交流方法を検討する。	・新型コロナウイルス感染症により、なかなかボランティア等との交流ができなかった。状況を見て、外出ができ、いきいきサロンやオレンジカフェへの参加は行えた。	・大きい施設ではなかなかできないが、小規模ならではの外出が出来てよい。	・感染の状況と予防に努めながらいきいきサロン等、地域交流に利用者と一緒に参加する。
D. 地域に出向いて 本人の暮らしを支える取組み	・職員一人ひとりが、地域との関わりを意識しながら、地域に出向き関係を深める。	・ある御利用者の方で、自治会の民生児童委員と愛の輪協力委員と情報共有ができるようになった。	・同じ自治会でも情報がなくてわからない家がある。男性なので、一人暮らしの女性宅とか訪問しにくい。	・利用者が今まで利用していた地域の資源とのつながりを切らないように支援していく。
E. 運営推進会議を 活かした取組み	・運営推進会議で得た御意見は、職員間で共有し改善していく。	・運営推進会議後の定例会で出た意見等については話し合いを行っている。	運営推進会議で出た意見は、きちんと対応してもらっている。どういうふうに取り組みばよいのか考えられていると思う。実現できなくても取り組んでいる姿勢はよいと思う。	・運営推進会議の地域の関わりをとおして、地域の困りごと、心配な方があれば、話し合いを行う。
F. 事業所の 防災・災害対策	・昨年同様、災害発生時の動きを想定し、迅速な誘導と冷静な対応、移動場所でのサポートの仕方を学んでいく。 ・地域の防災訓練に参加する。	・大雨の時、一人暮らしの方に連絡を入れた。自宅におられるため、愛の輪協力委員に連絡を入れ、支援をお願いした。	・地域の訓練が日曜にあるため、参加が難しいのではと思う。川に近い自治会とそうでない自治会とでは、意識の差があると思う。	・災害発生に備え、消防避難訓練を行う。地域との連携を大切にする。

